

専門学校 穴吹福祉医療カレッジ
専門学校 穴吹デザインビューティカレッジ
専門学校 穴吹情報公務員カレッジ

2008年 12月号

学園新聞

穴吹学園新聞編集委員会
<http://www.anabuki.ac.jp/>
〒770-0852 徳島市徳島町2-20
TEL: (088) 653-3155 (代)
FAX: (088) 653-3169

学園祭2008

平成20年
12/20(土)・21(日)の2日間

12/20 土

- 10:15~12:00 オリジナルウェディング
- 14:00~15:00 トータルコーディネートショー*
- 16:30~ 『四星球』ライブ*

12/21 日

- 10:00~12:00 ダンス・スタンプラリー
- 13:00~14:30 お笑いトークライブ*(オーケイ他4組)
- 15:15~16:00 大bingo大会

2日間共通イベント

★保育福祉まつり ★美容技術コンテスト 展示・審査 ★学生作品展示、模擬店

*四星球ライブ、お笑いトークライブ、トータルコーディネートショーは開始時刻の30分前に開場します。
*四星球ライブ、お笑いトークライブは入場整理券が必要です。(入場整理券は当日配布: 詳細はホームページにて)
※学園祭の詳しい情報はホームページをご覧下さい。ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい。
(<http://www.anabuki.ac.jp/>)

デザイン展2009

平成21年
2/7(土)~11(水)の5日間
10:00~17:00

場所 専門学校穴吹デザインビューティカレッジ 11Fホール

出展学科 グラフィックデザイン学科、美容学科、ビューティコーディネート学科、
ブライダル・ホテル学科、建築・インテリアデザイン学科、デジタルクリエイト学科

保育福祉まつり

専門学校穴吹福祉医療カレッジ

穴吹福祉医療カレッジでは、地域の方々や子どもたちに楽しんで参加していただけるイベントとして「保育福祉まつり」を開催します。それぞれの学科の特色を生かした、たくさんの出し物を準備しています。

福祉医療事務学科や医療情報管理学科は、子育て中の保護者を対象に、アロマをつかったハンドトリートメントや穏やかな空間でお抹茶をいただく茶道、カラーセラピーなどが体験できる「癒しの空間」や「ホッと休まる休憩所」を作り上げます。子どもたちは、こども福祉学科や歯科衛生士学科生と、手作りジェンガや巨大立体パズルで体を動かして遊んだり、塗り絵やプラバン、絵本、アイロンビーズで遊ぶこともできます。また、ハンドベルの合奏や「アンパンマン」・「しまじろう」のダンス、「オオカミと7匹の子ヤギ」の劇を鑑賞したり、子どものブラッシングについて勉強することもできます。

「保育福祉まつり」では、親・子ども・そして親子で、楽しい時間が過ごせるよう、一生懸命準備をしています。是非ご来場ください!

日程 12月20日(土)・21日(日) 場所 専門学校穴吹福祉医療カレッジ 6F

☆タイムスケジュール

<表現コーナー>

時 間	内 容
10:00	楽しい歯の磨き方 ～ムシバキンをやっつけよう～
10:15	劇：オオカミと7匹の子ヤギ ダンス：しまじろうのハッピージャムジャム アンパンマン体操
13:30	楽しい歯の磨き方2 ～ムシバキンをやっつけよう～
13:45	パネルシアター
14:30	大型絵本の読み聞かせ

<癒しの空間>

時 間	内 容
午 前	アロマハンドトリートメント
午 後	カラー診断
終 日	喫茶コーナー（茶道・華道）
終 日	車いすおよび介護食体験&とろみ剤使用の飲み物

穴吹カレッジグループ

専門学校 18校

【徳島】

専門学校穴吹福祉医療カレッジ
専門学校穴吹デザインビューティカレッジ
専門学校穴吹情報公務員カレッジ

【高松】

専門学校穴吹コンピュータカレッジ
専門学校穴吹ビジネスカレッジ
専門学校穴吹デザインカレッジ
専門学校穴吹ビューティカレッジ

専門学校穴吹工科カレッジ
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ
専門学校穴吹動物看護カレッジ
専門学校穴吹医療カレッジ

【福山】

穴吹情報デザイン専門学校
穴吹医療福祉専門学校
穴吹動物専門学校
穴吹ビューティ専門学校

穴吹調理製菓専門学校

【広島】

穴吹デザイン専門学校

関連会社・部門

◇穴吹キャリアアップスクール
社会人教育、各種資格取得講座
◇穴吹進学ゼミナール
進学塾

◇(株)穴吹カレッジサービス
ソフト開発、講師派遣

◇(株)穴吹職業紹介センター
就職サポート

◇穴吹テレコム株式会社(高松市)
ソフト開発・販売

◇高松高等学院(高松市)
高校卒業資格サポート

二科展入選

専門学校 穴吹デザインビューティカレッジ

グラフィックデザイン学科では、本年度も第93回二科展デザイン部へ出品しました。二科展は全国的にも知名度のある展覧会として知られていますが、A部門(ポスター)応募総数544点、B部門(イラスト)応募総数1325点の中から、本校学生作品計10作品が入選及び準入選に選ばれました。

来年2月には本校でデザイン展が開催され、各学科からコンペ出品作品やこれまでの学習成果が展示されます。地元の企業様や保護者の皆様をはじめより多くの方々にご高覧いただきたいと思います。

第93回 二科展 デザイン部 (以下、受賞者一覧)

○イラスト部門 入選: 加島三智香さん・長岡杏子さん

細岡香里さん

準入選: 西岡賢幸くん・齋藤薰さん

高橋知見さん・山崎紋奈さん

岩田侑子さん・谷口昇伍くん



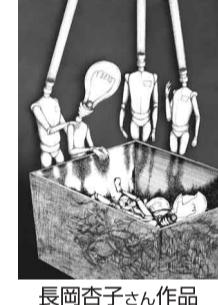
○ポスター部門 準入選: 前川睦美さん



加島三智香さん作品



細岡香里さん作品



長岡杏子さん作品

東京ゲームショウ出展

専門学校 穴吹情報公務員カレッジ

今年のテーマ『さあ、行こう！GAMEの時間です』のもとに集まった19万4288人。東京ゲームショウ2008が10月9日(木)~12日(日)に開催されました。1996年の第1回開催から18回目となる本年は、14の国と地域から209の企業・団体・学校が出展しました。本校からも昨年に引き続き、穴吹コンピュータカレッジ(高松)、穴吹情報デザイン専門学校(福山)、穴吹デザイン専門学校(広島)と4校合同の形式で出展しました。ゲーム業界に向けて、本校の認知度を上げ就職機会を向上させるため、在校生の作品を中心に、PCゲーム5本、DVDムービー8本、ポスター9枚を展示しました。出展ブース設計の工夫として、通行人からムービーが見やすいように大型ディスプレイを高く掲げたり、プレイ中のゲームがプレイヤー以外の観客から見やすいように、上下2画面接続にしたり、就職活動用またはスタッフ待機用として応接コーナーを準備しました。今回の出展が、学生達の今後の学習に向けて、大きなモチベーションに繋がることを期待しています。



■ こども福祉学科

専門穴吹福祉医療カレッジ

すかんぽ療育キャンプ

1・2年生34名が、11月1日（土）～2日（日）に開催された障がい児を持つ家族を支援する「すかんぽ療育キャンプ」にスタッフとしてボランティア参加しました。学生は参加している子どもたちを一人ずつ担当し、安全面に配慮しながら、子ども一人ひとりのペースに合わせて、無理をせず、いろいろな活動に参加できるようにしました。



そこでは、音や音楽にあわせてからだを動かす「音楽ムーブメント」があり、全員が一体となることができ、とても感動しました。また、「お楽しみ」の時間には、学生が手作りペーパーサートを上演したり、歌をうたったり、ダンスを踊ったりと、楽しい時間を過ごしました。ペーパーサートや歌・踊りはどうすれば子どもたちに伝わるか、楽しんでもらえるなどを試行錯誤しながら作り上げていきました。当日は大好評で、参加者に喜んでいただくことができ、充実した活動となりました。また、普段なかなか聞くことの出来ない保護者の方々の声やスタッフの方々の話を聞くこともでき、たいへん有意義な時間を過ごすことができました。この経験を今後福祉・保育を勉強することに役立てていってもらえればと思います。

■ 歯科衛生士学科

専門穴吹福祉医療カレッジ

歯の健康を守る専門職、それが歯科衛生士です。

今春新設の歯科衛生士学科がスタートして、8ヶ月が経ちました。入学当初は、高校時代との学習内容の違いの大きさに戸惑っていましたが、学生たちの努力の積み重ねで、1年次に習得する基礎科目や専門・臨床科目の講義が順調に進んでいます。歯科衛生士として必要な技術は、最新の設備が整った実習室で学習しています。基礎実習室ではファントムと呼ばれるマネキンを使用し、歯石除去のテクニックを学びます。臨床実習室では、実際に歯科医院にある設備と同様のチェアや器材を使用して、相互実習や歯科診療補助を学んでいます。最近では、学生同士で歯の印象採得実習を行い、上下顎の模型作製をしました。

本校では、歯科以外にも福祉社会に対応できるように、訪問介護員資格取得を目指すほか、パソコン実習や接遇マナーなど、充実したカリキュラムを組んでいます。

歯科衛生士としての確かな知識や技術を習得するのはもちろんですが、前向きで明るく女性らしい気遣いができる「口腔のプロ」を目指して教員も一緒に“日々是前進”していきたいと思っています。

校内歯科保健指導を行いました！

歯科保健指導論の授業の一環として、在校生・教職員対象にプラッシングの個人指導を行いました。この保健指導にむけて夏休み中から、媒体や指導プランを作成し準備をしてきました。当日は緊張しながらも、う蝕や歯周病、プラッシングの方法について説明することができました。



保健指導風景

■ 福祉医療事務学科

専門穴吹福祉医療カレッジ

医療事務管理士・メディカルクラーク合格状況（2年生）

医療事務管理士検定	95%
メディカルクラーク2級	85%

いずれも、全国平均より高い合格率をあげることができました。これは、学生が資格取得のために日々努力をした結果であり、教員ともども非常に嬉しく思っています。今後は合格率100%を目指して、取り組んでいきたいと思います。

【在校生のコメント】**2年生 滝本都好さん**

福祉医療事務学科に入学後、先生方のサポートのもとで医療関連だけでなく、情報、ビジネスなど全部で13個の資格を取得することができました。目標を持って努力した成果がこのような結果につながったと思っていますが、就職活動を乗り越えた今、取得した資格を活かしてこそ価値があると思うようになりました。学校で学んだ知識を活かし、医療事務の仕事に邁進していきたいと考えています。

■ 医療情報管理学科

専門穴吹福祉医療カレッジ

メディカルクラーク1級に3名が合格

医療情報管理学科2年生3名（三好俊裕くん、小西佑佳さん、三木絵里子さん）が難関である1級医療事務技能審査試験に合格し、1級メディカルクラークの称号を付与されました。この資格は医療機関等での受付業務、院内コミュニケーション、診療報酬請求事務業務に関する職業能力を審査の対象とし、大変難易度の高い資格です。

3名共に入学以来、順調に各種資格・検定に合格し、今回の素晴らしい結果に結びつきました。



検定前は連日放課後の補習が続き、過酷な日々だったと思いますが、各自目標を見失うことなく努力を重ねた結果といえます。但し、医療情報管理学科の最終目標はさらにその上位資格である診療情報管理技能認定試験（称号：メディカル・レコード・コーディネーター）です。

2年後期より診療情報管理技能認定試験受験のための専門科目として「診療情報管理論」「病院管理学」「分類法総論」「病名コーディング」等の履修がスタートし、学生達も日々習得に頑張っています。将来の病院経営に貢献できる人材を育成すべく学校・教員一丸となってサポートしていきたいと思います。

■ グラフィックデザイン学科

専門穴吹デザインビューティカレッジ

創作活動

本学科では多彩な授業を実施しております。ターナー色彩株式会社という大手画材メーカーによる「特殊画材の使用方法に関する授業」を実施し、最新の画材の知識を修得することができました。また、大阪よりプロのイラストレーターを招聘しての「クロッキー実習」では、デッサン力の最も基礎となる部分を養い、観察力や洞察力を高める訓練となりました。更に、地元企業の方より要請のあった「IZMプロフォトスタジオのロゴマークと販売促進ツール」の制作も実践力として実施しました。とりわけグラフィックデザインはこのような現場レベルの実践が重要となってきます。手で創る表現の可能性や大切さを知り、Macintoshを使ったデジタルでのフィニッシュワークを一連の流れとして習得することが、デザイナーを目指す者にとっては大変重要です。



佐藤貞夫先生授業風景

この他にも、日頃の授業課題に加え、徳島市芸術祭美術展、アクリルアワード2008、二科展デザイン部、フレッシュデザイナーズアワード等の出展作品制作に取り組んでおります。常にデザインと向き合い創作の中に身を置くことで、他では得難いハードなデザインワークを経験し、社会の中で必要な主体性や考える力の育成を目指すことが、仕事に対する真摯な姿勢への啓蒙に繋がると考えます。

■ ファッションデザイン学科

専門穴吹デザインビューティカレッジ

神戸コレクション見学

2002年より、年に2回開催されている神戸コレクション。今年も1・2年生が見学に行ってきました。古くより西洋文化がいち早く入ってきた神戸にはおしゃれなアパレルメーカー、セレクトショップがたくさんあります。それらを含めた国内外のブランドが多数参加して行われるファッションショーは、若者の憧れです。



桜井裕美や加藤夏希などのJJモデルの他、マリエや長谷川潤、吉川ひなのなどのゲストモデル、そしてDAIGOや上野樹里、にしおかすみこなどのスペシャルゲストが次々と登場し、流行のファッションとともに楽しむことができました。

卒業制作進行中

1・2年生は現在、各自がデザインした子供服やレディスウェアを制作中です。年末には松山コレクションに出展、また2月に開催される『デザイン展2009』でも展示されます。是非お越しください。

■ 美容学科

専門学校穴吹デザインビューティカレッジ

ワインディングコンテストで優勝!

10月20日(月)、愛媛県民文化会館において美容コンテスト「THE CONTEST 2008」が開催されました。四国4県各地より美容師や美容学校生が集まり技術を競いました。コンテストではカットやメイク、ワインディングなどの競技があり、当校の学生はワインディングスクール部門に出場しました。結果は、2年生の小西久美さんが見事優勝、伊庭永代さんが準優勝、中西優香さんが努力賞を獲得しました。優勝者の小西さんの感想は「競技中、自分たちの周りにたくさんの人たちが集まってきたフラッシュをたかれるなど経験したことが無い状況でとても緊張して手が震えました。いつも失敗しないようなところで道具を落としたり、ハプニングもありましたが何とか時間内に巻き終えることができて良かったです。いい結果が残せて本当にうれしいです。」とのことでした。また、伊庭さんや中西さんも「次のコンテストでは私が優勝します。いい結果が残せるようにがんばります。」と言っており、今後の活躍が期待されます。また、1年生からも参加するなど来年に向けての挑戦が始まっています。

ワインディングは美容技術の基本であり、この技術が上手な人は何をしても上手だと言われています。そのため、1年次より特に力を入れて練習に取り組むよう指導してきた結果が現れています。引き続き、ワインディングの全体レベルを引き上げ、カットやセッティング技術でも全国1位になれる学生を輩出できるよう取り組みたいと思います。



■ 建築・インテリアデザイン学科

専門学校穴吹デザインビューティカレッジ

デザイン研修旅行 (IN 名古屋)

愛知県豊田市美術館 (ドイツ・ポスター展) (建築家: 谷口吉生建築)

名古屋市ボストン美術館 (クロード・モネ展)

大阪府立狭山池博物館 (建築家: 安藤忠雄建築)

建築・インテリアデザイン学科では、グラフィックデザイン学科と合同で、5月27日(火)~28日(水)に名古屋デザイン研修を実施しました。

今回は、建築家谷口吉生氏の作品で有名な豊田市美術館で開催された「ドイツポスター展」を見学してきました。建築物の内外では、繊細さと重厚感を肌で感じ取ることができ、またドイツポスター展では、歴史に翻弄された時代のデザインの変遷と、現代デザインへの礎を見学することができました。

名古屋市ボストン美術館では、印象派の画家クロード・モネの絵画を見学、有名な睡蓮の作品も見学することができました。絵画に親しみのない学生でも、光の表現や作品の繊細さ、そしてどこかに秘められた日本らしさを感じられたことだと思います。

狭山池博物館は、治水土木の歴史的技術を保存し展示している博物館です。世界的にも有名な建築家、安藤忠雄氏の設計で、コンクリート打ち放しのダイナミックな建築物です。エントランスには、旧約聖書で登場する、祈りで海を真二つにして海底に道を作ったとされる、モーゼの奇跡を思わせるような双方の滝が来館者を出迎え、絶え間ない水の音と流れを感じさせてくれる建築物でした。

学友同士との和気あいあいとした楽しい旅行の中にも、授業だけでは味わうことのできない新鮮な刺激を受けて研修旅行を終えることができました。今後の学生たちの作品に大きな変化とアイデアを与える良い機会になったことだと思います。



豊田市美術館

■ ビューティコーディネート学科

専門学校穴吹デザインビューティカレッジ

ネイルUP! グランプリ受賞

2年生が、ネイリスト実習の授業の一環としてネイル専門誌【ネイルUP!】のネイルデザインコンテストに出展しました。

8月号のコンテストテーマは…「スポーツ」。それぞれがイメージする「スポーツ」を、1~5本のチップを使いデザインし、2ヶ月かけて完成させました。サッカーゴールにシュートをするところを3Dで表現したり、ボウリングのデザインをしたり、感性豊かなデザインで制作されました。

その中でも一際目を引いた作品! 杉本絵美さんの「オリンピックネイル」がネイルUP! グランプリを受賞しました。

可愛らしいパンダのデザインを、オリンピックを意識して丁寧に作成しているところを評価されました! 非常に可愛らしい作品です。

また、清久侑里さんの「シンクロ」という作品は、受賞にはなりませんでしたが、水面から出ているリアルな足が評価され、掲載されました。専門誌に掲載されたことで自信にも繋がり、さらなる技術向上に日々精励しています。今後の活躍が楽しみです。

杉本絵美さん作品
「オリンピックネイル」

■ ブライダル・ホテル学科

専門学校穴吹デザインビューティカレッジ

オリジナルウェディング準備中

本年で5回目を迎える「オリジナルウェディング」!! 每年学園祭のプログラムの一つとして開催されるこの催しは、学生が模擬結婚式・模擬披露宴を一から企画し、新郎新婦との打ち合わせや衣装合わせ、会場設営やペーパーアイテムの作成、ブーケ作りなどの準備全般をすべて行います。また、当日もMCや音響・照明、ディレクター・アテンダント、サービスまですべて学生だけで運営されます。ホテルの勉強で培ったホスピタリティマインド溢れるサービスと、若者ならではのアイデア満載の披露宴は、毎年好評をいただいているです。

過去4回は、高校生よりカップルモデルを募り、新郎新婦役をお願いしておりましたが、今年は広く一般から新郎新婦を募集することになりました。対象は、既婚者まで拡げ、事情があって結婚式や披露宴をあげられなかった方に「オリジナルウェディング」をプレゼントしたいと考えています。専門学校で学んだすべてのことを発揮しようと、2年生は現在張り切って取り組んでいます。

今年の開催は、12月20日(土)10:15。この新聞が発行される頃には、本番が間近に迫り、準備とりハーサルで忙しい時期になっていると思います。お時間のある方は是非ご覧ください。



■ デジタルクリエイト学科

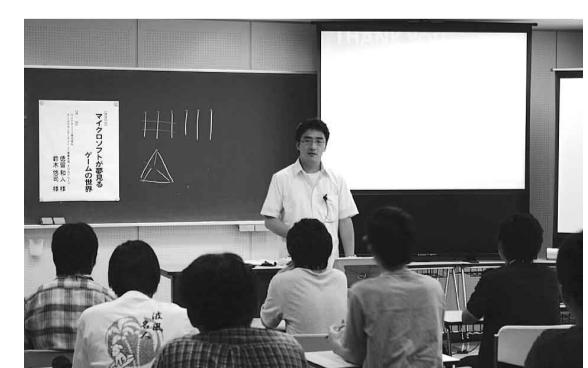
専門学校穴吹情報公務員カレッジ

マイクロソフト社 講演会

9月20日(土)、マイクロソフトXNAグループより2名の方にご講演いただきました。この講演会は昨年度に引き続き2回目となります。講師は徳留和人様、鈴木悠司様で、今回の講演テーマは「マイクロソフトが夢見るゲームの世界」でした。

お二方とも大変内容の濃い講演で、徳留様はジョークを交えながらお話しいただき、また、鈴木様は開発現場の専門的な内容で学生達には大変参考になりました。

XNAはマイクロソフトが提供するゲーム開発用のツールことで、このツールで開発されたゲームはVista及びXbox360での実行が可能です。XNAグループはこのXNAを広めるべく全国各地で講演をされていますが、徳島では毎年本校でご講演をいただいています。



■ 情報システム学科

専門 穴吹情報公務員カレッジ

IT系資格

IT分野を大きく分けるとハードウエア・ソフトウェア・ネットワーク・データベース・セキュリティに分かれます。それぞれにそのスキルを証明するための試験が用意されており、取得することにより就職も有利に進めていくことができます。資格取得は自分自身の能力の証明です。

MCPに2年生が5名合格！

MCP（マイクロソフト社認定）のWindows Vista、Configuring (72-620)とは、クライアントOS (Windows Vista) の管理・設定能力を証明する試験です。前期授業で基礎を学び、夏休み中に試験対策を行ってきた成果がでました。内容を十分に理解しておけば、合格可能な試験ですが、学生にとっては難易度の高い試験です。

情報処理試験の対策

1年生は初級システムアドミニストレータ試験、2年生は情報セキュリティアドミニストレータ試験・基本情報技術者試験への合格を目指して、毎日（9月から約2ヶ月間）試験対策に励みました。合格発表はまだですが、何名合格者がいるか楽しみです。

来年度からは、新しい情報処理試験制度に変更されます。高度なスキルを持った人材を養成するため、試験区分の改定や試験範囲の見直しが実施され、本学科でも新試験制度の対応に取り組んでいます。

**■ 情報ビジネス学科**

専門 穴吹情報公務員カレッジ

就職活動報告**新開真介くん（2年生）**

私が就職を意識したのは、2月の就職合宿がきっかけです。そこで面接はもちろん、声のだし方や大きさ、姿勢や目線など今まで知らなかったことを指導され就職活動へのモチベーションが高まりました。

内定をいただいた会社は就職部の先生方に薦められ、私も興味を持ち受験しました。面接試験ではすごく緊張しましたが、今まで練習したことを活かし、平常心に近い落ち着きで面接を受けることができました。

8月の夏休み期間には研修として会社に行きましたが、積極的に先輩方に話しかけことで、できるだけ慣れるように努力しました。メモを取り、少しでも自分のレベルアップにつながるように心がけました。1ヶ月という短い期間でしたが、会社の雰囲気にも慣れ、たくさんの人と話すことで自分自身のこれからにプラスになっていると思います。

今は、週に2回チラシ配りを会社でしています。チラシ配りといえど、どのようにしたら受けとてもらえるか、会社の良い印象を与えるにはどうしたら良いかなど、日々学ぶことがあります。

これからも、何事も真剣に取り組み、私自身のスキルアップが会社にとってプラスになると信じ、日々努力していきたいです。

■ 公務員学科

専門 穴吹情報公務員カレッジ

入学してからの授業を振り返って【在校生からのコメント】

公務員学科に合格して、入学式前から事前学習がありました。朝から夕方まで内容の濃い授業を受け、基礎学力をつけることができました。入学後は毎日7時間授業があり、みっちり勉強できました。辛いときは周りを見てクラスメートが勉強している姿に励まされ、頑張ろうという気になりました。16人という少人数クラスなので全員が良き友であり、良きライバルでもあります。公務員学科は先生方が熱心で環境がバッチリ整っているので思う存分勉強することができました。

2次試験合格を目指して頑張っています。【在校生からのコメント】

公務員学科には本気で公務員になりたい！と思っている生徒ばかりで、同じ目標に向けて良きライバルであり、仲間として互いに刺激しあいながら切磋琢磨してきました。クラスメートとは、すぐに打ち解けあい、互いに助け合ってきました。先生はとても熱心で授業もわかりやすく、試験に出やすい所をピンポイントで指摘していただけるので効率よく勉強を進めることができました。また、気軽に相談に乗ってもらえ、とても信頼しています。

一次試験まではほぼ毎週模試があり、休みがないと言っても過言ではありません。しかし、クラスメートと一緒に頑張っていると思うと本当に励みになります。私は担当の先生、クラスメートに囲まれ共に勉強できたことを、幸せに思い感謝したいです。

平成20年度 公務員学科生 1次試験合格先（1次試験全員合格）

国家Ⅲ種（行政四国・税務四国）、裁判所事務官Ⅲ種、刑務官、海上保安学校（特別）一般曹候補生（陸上・海上・航空）、大阪府警察官、徳島中央広域連合（消防職員）徳島県職員（一般事務・学校事務・警察事務）、徳島県警察官（警察官B）徳島市職員（行政事務）、吉野川市職員（一般事務）、神戸市職員（一般行政）小松島市職員（一般事務）

■ 行政ビジネス学科

専門 穴吹情報公務員カレッジ

平成20年度 行政ビジネス学科生 1次試験合格先（途中経過）

国家Ⅲ種（行政四国・税務四国）、板野東部消防組合（消防吏員）、神戸市役所（事務）、石井町役場（事務）、徳島県警察官A、徳島市役所（事務・消防）、藍住町役場（事務）、兵庫県警察官女性B、徳島県（警察事務）、東京都特別区（事務）、一般曹候補生（航空・海上・陸上）、勝浦町役場（事務）、上勝町役場（事務）、海上保安学校、徳島中央広域連合（消防）、徳島県警（警察官B・警察官女性B）、大阪府警察官、小松島市役所（事務・消防）

行政ビジネス学科に入學して【在校生からのコメント】**竹田美佳さん（1年生）**

私は生まれ育った徳島が大好きです。進路について迷っていた時でも徳島のために役立てる存在になりたいと思い、公務員を目指す決意をしました。夢を実現するためには合格率の高い穴吹情報公務員カレッジに進学することが確実だと考えました。また2年間の時間をかけてしっかりと知識を身につけられると思い、行政ビジネス学科に入学しました。

入学して初めて公務員模試を受け一気に不安になりました。今まで勉強してきた教科とは違って難易度が高く、数的推理・判断推理に関しては頭が真っ白だったことを覚えています。しかし、先生方の指導のもと何回も問題にチャレンジし、コツをつかめるようになってきました。そうするうちに模試でも成績があがりだし、自分の順位を楽しみにするようになりました。自主学習も大切だと思いますが、先生方の言葉ひとつひとつに試験での1点が詰まっています。日々の授業で自身の力の大きさが左右されるでしょう。

また、行政ビジネス学科では、社会に出てから役立つビジネス知識などを学ぶことができます。私は1年生ですが、公務員試験を受験し、希望していた試験の1次に合格することができました。あとは2次試験、3次試験と頑張るのみです。ここまででも、とても満足しています。



今後は、さらに「厳選採用」の時代になると思われますが、就職に有利な資格取得と、穴吹学園独自の就職サポートで高い就職内定率を維持したいと思います。

OB・OGから在校生へエール！（就職講演会）

次年度就職年次生を対象に、各学科の卒業生に来校していただき就職講演会を開催し、これから始まる就職活動についてのアドバイスをいただきました。また、現在の仕事内容についてお話しいただき、各業界への興味も一段と深いものとなったことでしょう。参加した学生達の就職活動はすでに始まっています。自分達の夢の実現に向かって、まずは先輩達からの温かいエールを強く受け止め、実践してほしいと思います。

就職**就職活動 今年も順調！**

年度初め「売り手市場」と言われてきた就職戦線は、経済情勢の悪化で一転し、企業の採用計画にも影響が出始めています。景気の低迷を背景に企業の採用意欲が急激に低下し、大学生の就職活動は悪戦苦闘のようです。

このような厳しい環境の中でも、穴吹学園の学生達は順調に就職内定を勝ちとっています。すでに、ブライダル・ホテル学科、建築・インテリアデザイン学科では全員内定を達成しています。また、学校全体の内定率も前年度を上回るペースで進んでおり、景気に左右されることなく順調に内定を獲得しています。やっと手にした”内定”それは、資格取得はもちろん、学内の各種セミナーや合宿などの就職行事に真剣に取り組んだ成果だと思います。